

大規模修繕・改修業務の内容

部位	内容
機能回復	
建築	
屋上トップライト及び外壁	躯体との取合い、金属パネル間のシーンを更新する。
屋根・庇	塗膜防水を更新する。
外壁（コンクリート打放面）	ひび割れを補修し、アクリル樹脂塗装を更新する。
駐輪場	駐輪ラックを更新する。
電気設備	
受変電設備	高圧受電盤、高圧変圧器等の保護継電器等、劣化した部品を交換する。
幹線動力設備	動力制御盤、電灯分電盤内の劣化した部品を交換する。
照明設備	館内のすべての照明器具を既存照明器具と同型の LED 照明に交換する。 舞台照明の調光は、0～100%が可能なタイプとする。
通信・情報・映像音響設備	電話設備、コンベンションホール内の映像音響設備、会議室内の音響設備の劣化した部品を交換する。
放送設備	放送設備の劣化した部品を交換する。
表示設備	時計設備の劣化した部品を交換する。
自動火災報知設備	受信器を更新する。
防犯設備	CCTV カメラの受像機を更新する。
空調換気設備	
熱源機器設備	冷却塔を更新し、その他熱源機器の劣化した部品を交換する。
空調機器設備	パッケージ型空調機を更新する。
空調・換気ダクト設備	各種ダンパ類の劣化した部品を交換する。
換気機器設備	排煙ファンの劣化した部品を交換し、外板塗装を更新する。
自動制御設備	中央監視装置、リモート盤、制御装置、センサー類を更新する。
給排水衛生設備	
給水機器設備	滅菌機を更新する。
排水機器設備	排水用水中ポンプを更新する。
給湯機器設備	劣化した部品を交換する。
衛生器具設備	劣化した部品を交換する。
屋内消火栓設備	劣化した部品を交換する。
スプリンクラー消火設備	劣化した部品を交換する。
濾過機設備	濾過機を更新する。
搬送機設備	
エレベーター	既存不適格を解消する他、劣化した部品を交換する。
エスカレーター	劣化した部品を交換する。

大規模修繕・改修業務の内容

部位	内容
自動書庫	クリーン部、台車部、垂直搬送機、ラックステーション、接続コンベアモーターローラー、旋回装置モーター、旋回装置ガイド、出納ステーション装置、ベルト類、サーバー及び出納 PC 用 UPS バッテリー、センサー・バーコードリーダー・光伝送装置、PCL・操作画面、管理機等のメンテナンス・交換を行う。 修繕工事が終了した後、コンテナの入替（本事業の範囲）を行うことになるため、施工時期の設定及びコンテナ入替作業場所の確保に留意した施工計画を立案する。
機能向上・変更	
1. 2 階、レクリエーションルーム	空調機を PAC に更新し、接続ダクトは既存利用する。 台車の衝突による破損を防ぐため、腰壁部分に保護シートを貼る。
2. 4 階、図書館視聴覚	視聴覚資料の閉架出納方式への変更に伴い、貸出・返却業務に支障が生じることがないように、カウンター内の棚の増設や配置等を変更する。
3. 3 階、図書館	カウンター前から対面朗読室まで、視覚障害者誘導ブロックを設置する。 特集棚を利用者の目に付きやすい位置とするよう特集棚とインターネット席の位置を入れ替える。配線は、フローリングの下地内で行う。
4. 5 階、学習室	146 席中、32 席にしか電源がない。電源の無い 114 席について、机の隙間を埋めているプレートを除去し、コンセントを設置する（LAN は不要） 案内サイン（2 か所）を変更する。
5. 3 階、4 階、図書館	館内に掲示物を掲示できる壁面がないため、利用者が目につきやすい柱や YA ルーム等に磁石を使用できる掲示板を設置する。（16m ² 程度） イベント広報、特集展示の広報をするための専用のコーナーがないため、3 階エスカレーターの右側壁面、現在ある磁石使用可能板を右側に拡張する。（横 3m x 縦 1.67m） 南面（X4 通）に UV カット仕様のロールカーテンを設置する。
6. 3 階～5 階、図書館	閲覧席・学習席ののぞき・盗撮防止策として、インターネット席と同様の仕切り板、机下に幕板を設置する。（閲覧席 33 卓、学習室 114 席） 死角となる場所にコーナーミラーを設置する。（3 階に 1 か所） 天井にドーム型ミラーを設置する。（3 階 7 か所、4 階 11 か所、計 18 か所） 空調設備については、図書館系統の空調機を更新する際に風量を 20% 増強する。 接続ダクト、冷温水配管は既存を利用する。
7. エントランス外部床	エントランス外部の床タイルを、降雨時でも滑りにくい床材に再施工する。
既存不適格の解消	
1. エントランス部、吹抜け天井	特定天井に該当しない天井（膜天井を想定）に改修する。新たに設置する天井は、市民ホール及び公共図書館のエントランスとして相応しい空間を演出する意匠とする。
2. 昇降機 3 台	地震管制制御、戸開走行防止、昇降路内の耐震対策等およびこれらに係る監視盤の改造を行い、建築基準法に適合させる。
3. 屋外東側、階段	手すりを設置する。 踏面の端部とその周囲とを色の明度、色相又は彩度の差を大きくするため、端部にカラーコーティング塗装（滑り止め）を行う。
4. 屋外東側の傾斜路	傾斜路の前後との通路との色の明度、色相又は彩度の差を大きくするため、傾斜路にカラーコーティング塗装（滑り止め）を行う。
5. 館内案内表示	案内表示を認識しやすい文字の大きさやユニバーサルデザインフォント等の書体に変更する。 複数言語を表示する。

大規模修繕・改修業務の内容

部位	内容
6. 館内トイレ案内表示	ピクトグラム等によるわかりやすい案内表示とする。
7. 館内トイレ内	トイレの洗浄装置、ペーパーホルダー、非常用の呼出ボタンの配置を、府中市福祉のまちづくり条例施行規則の改訂にあわせる。(JIS S 0026 に準拠させる。) B1F-2 か所、1F-2 か所、2F-1 か所、3F-1 か所、4F-1 か所、5F-1 か所、計 8 か所